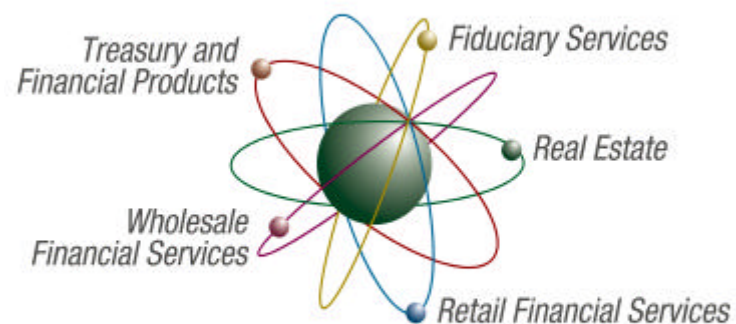




SUMITOMO
TRUST

住友信託銀行

***Sumitomo Trust & Banking
Co., Ltd.***



2004年度 決算説明会

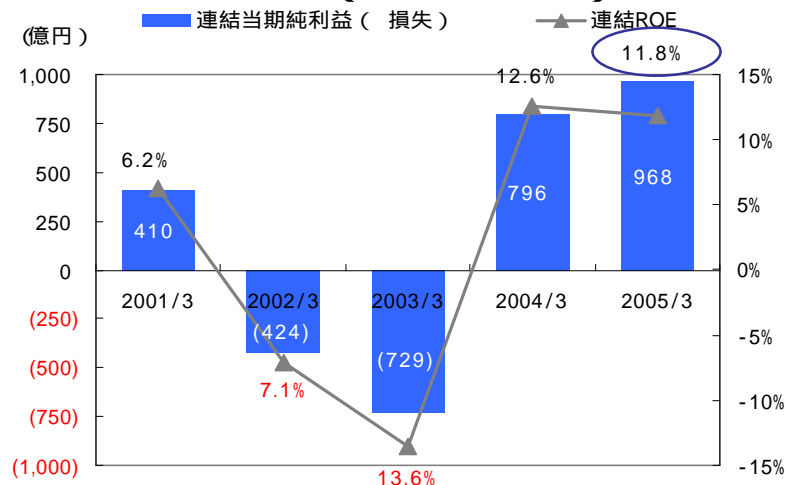
2005年5月31日

2004年度決算概況
2005年度決算予想



財務目標の進捗状況

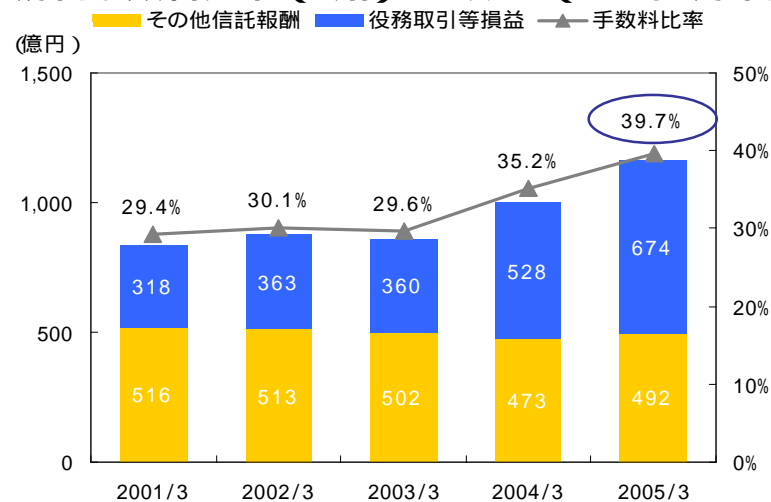
▶ 連結ROE 10%以上 (2007年3月末迄)



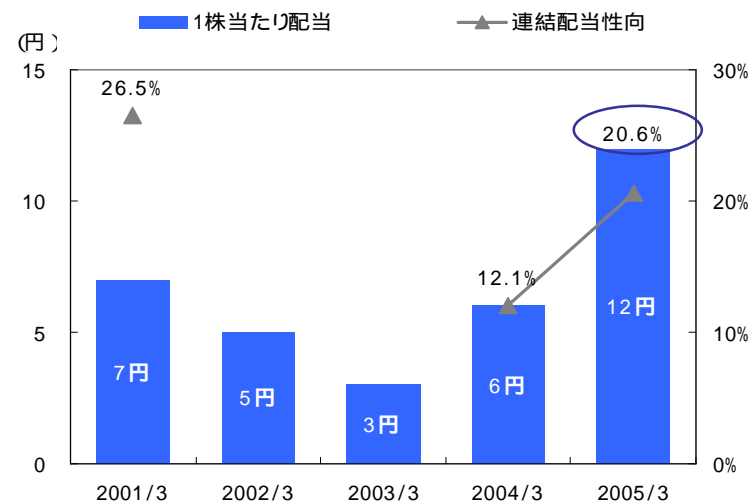
▶ 長期信用格付 A以上 (2007年3月末迄)

	Moody's	S & P
長期債	-	A-
長期預金	A2	A-
短期	P-1	A-1
アウトレック	安定的	ポジティブ
財務	D	-

▶ 財管手数料比率 (連結) 50%以上 (2007年3月末迄)



▶ 配当性向 20%以上



2004年度決算の概要

単体 (億円)	2004年度	11月公表予想	予想比	2003年度	前年度比増減	(%)
修正業務純益	1,482	1,400	82	1,450	31	2.2%
修正業務粗利益	2,625	-	-	2,570	55	2.2%
経費	1,143	-	-	1,119	23	2.1%
うち、人件費	449	-	-	464	15	3.2%
うち、物件費	627	-	-	607	20	3.3%
臨時損益	215	-	-	182	32	18.1%
うち、株式等関係損益	136	} 50	} 49	256	120	46.9%
うち、その他の臨時損益	236			247	11	4.5%
経常利益	1,205	1,350	144	1,221	15	1.2%
特別損益	194	-	-	38	155	399.3%
うち、貸倒引当金戻入益	191	-	-	19	171	862.4%
当期純利益	847	800	47	739	107	14.6%
貸出関係損失 ()	14	0	14	218	233	106.8%

主要項目は、数理計算上差異「過去勤務債務償却」(51億円)及び「投資損失引当金繰入額」(149億円)

連結 (億円)	2004年度	11月公表予想	予想比	2003年度	前年度比増減	(%)
修正業務純益	1,611	-	-	1,536	75	4.9%
経常利益	1,341	1,450	108	1,356	15	1.1%
当期純利益	968	850	118	796	172	21.6%
連結EPS (潜在株式調整後)	58.07円	-	-	48.33円	+9.74円	-
連結Tier 比率(年度末)	7.23%	-	-	7.07%	+0.16ポイント	-
1株当たり配当金	(予想)12円	10円	+2円	6円	+6円	-



不良債権処理コスト内訳

(億円)	2003年度 処理額	2004年度 処理額	上期	下期
銀行勘定処理額	171	75	162	87
償却・売却損等	191	115	6	109
貸倒引当金戻入益	19	191	169	21
信託勘定処理額	46	61	31	29
貸出関係損失 合計	218	14	131	116
投資損失引当金純繰入額	47	149	-	149
実質処理コスト合計	266	134	131	266

新規発生 約 170億円

・最終処理に伴うもの 約 80億円

・要注意先・要管理先残高減少等 約 160億円

04/3期末・04/9期末処理に伴うもの中心

・デット・エクイティ・スワップで取得した優先株の
評価に伴うもの



SUMITOMO TRUST 住友信託銀行

部門別損益の状況

(億円)	単体修正業務粗利益			単体修正業務純益			連結修正業務純益		
	04年度	03年度	前年度比 増減	04年度	03年度	前年度比 増減	04年度	03年度	前年度比 増減
ホールセール事業	878	877	+1	671	662	+9	728	715	+14
証券代行	59	53	+6	36	23	+13	68	66	+3
リテール事業	657	555	+102	144	46	+99	172	64	+108
マーケット資金事業	473	565	92	382	472	91	382	472	91
受託事業	339	336	+3	189	200	10	213	204	+9
年金・投資マネージ	288	295	7	156	177	22	170	178	8
証券管理サービス	51	41	+10	34	23	+11	43	26	+18
不動産事業	237	181	+57	165	110	+55	177	119	+58
その他	42	57	15	69	40	29	60	37	23
修正業務粗利益/純益	2,625	2,570	+55	1,482	1,450	+31	1,611	1,536	+75

04年度より管理会計区分の見直しを行い、資本調達・政策株式配当等の収支及び純粋本部のコストを「その他」として計上。

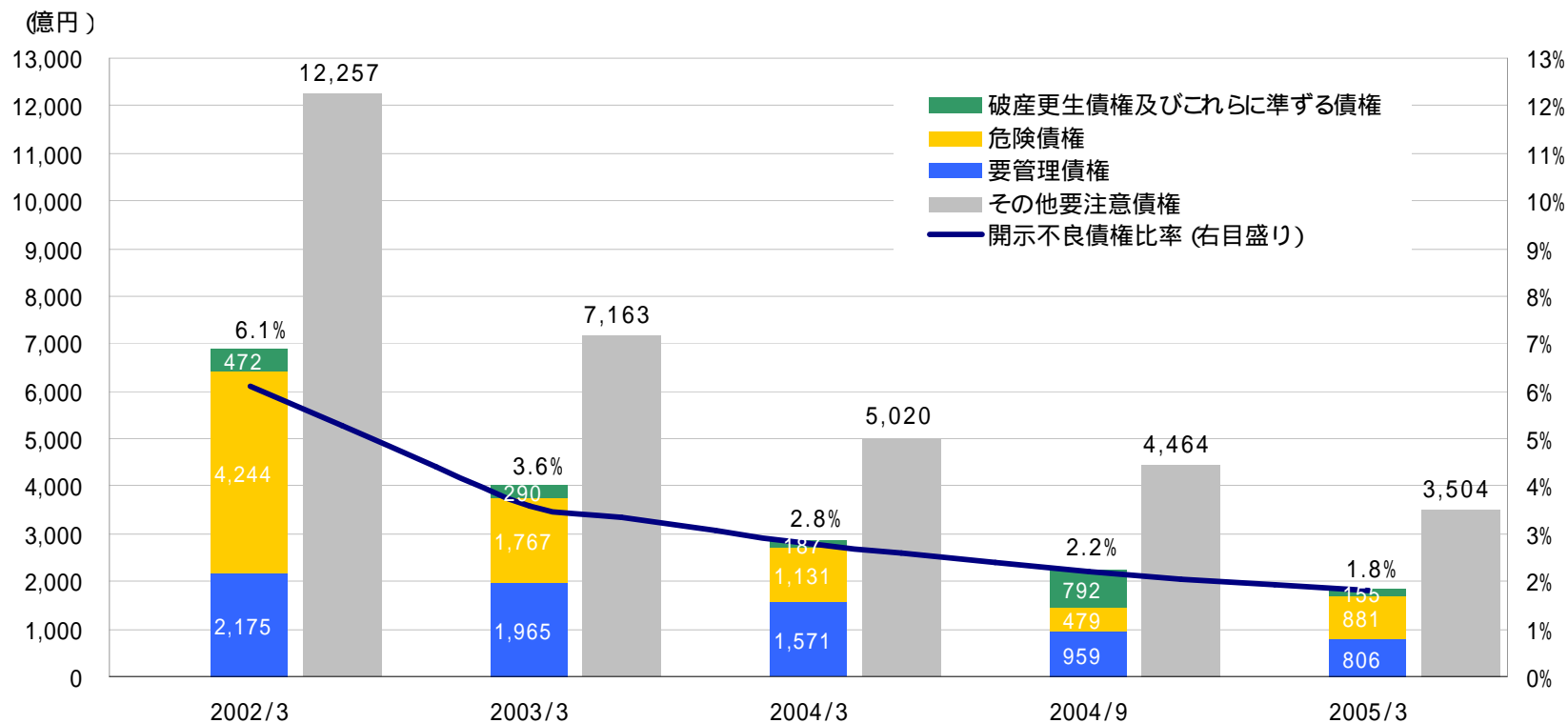
連結役員取引等利益 (信託報酬以外の手数料収益)	04年度	03年度	増減	増減率	役員取引等損益
連結役員取引等利益 (プレス資料 P1 #5)	674	528	146	28%	▶シンジケートローン、ノンリコースローン アップフロントフィー
国内役員	634	508	126	25%	▶投信・年金保険販売
ホールセール事業関連	163	157	6	4%	▶証券代行
リテール事業関連	153	98	55	57%	▶不動産仲介、不動産管理
証券代行関連	186	152	34	23%	▶アウトソーシングフィー (支払)、ブローカレッジフィー (支払)
不動産関連	254	206	48	23%	その他信託報酬
JTSB支払	124	113	10	9%	▶企業年金、公的年金、年金特金
国際役員	41	21	20	98%	▶各種証券管理手数料 (特金・投信・有価証券管理等)
					▶債権流動化、不動産証券化、不動産信託



SUMITOMO TRUST 住友信託銀行

不良債権の状況

▶ 開示不良債権の推移 (銀行勘定・信託勘定合計・単体)



▶ 保全の状況 (銀行勘定:単体) 2005年3月末現在

	保全率 1		引当率 2	
		前年度比		前年度比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	100%	-	100%	-
危険債権	93%	2%	82%	4%
要管理債権	66%	9%	31%	11%

1 保全率 = (担保・保証等による保全額 + 貸倒引当金) / 債権額
 2 引当率 = 貸倒引当金 / (債権額 - 担保・保証等による保全額)

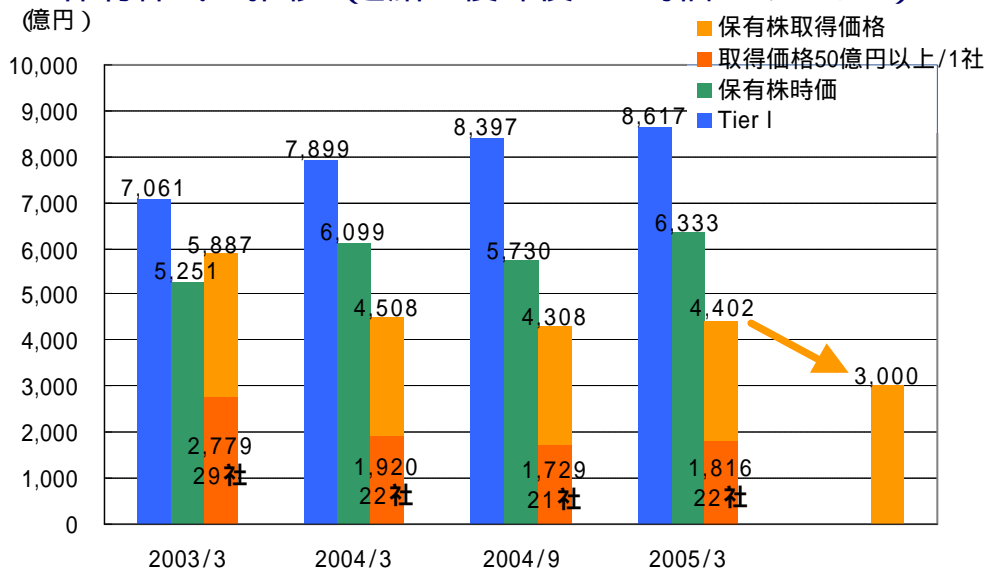
	引当率	
		前年度比
要注意先債権	7.6%	2.8%
要管理先債権	15.6%	2.3%
対非保全部分	32.2%	10.4%
要管理先債権以外の要注意先債権	5.9%	2.3%
正常先債権	0.1%	0.0%

有価証券の状況

▶ 評価損益の状況 (連結 : 償却後 / 時価のあるもの)

	取得原価			評価損益			
	(億円)	2005年3月末 (A)	2004年3月末 (B)	(A) - (B)	2005年3月末 (C)	2004年3月末 (D)	(C) - (D)
満期保有目的の債券		8,226	103	+ 8,122	+ 46	+ 3	+ 43
その他有価証券		31,156	31,174	18	+ 1,930	+ 1,605	+ 325
株式		4,402	4,508	105	+ 1,931	+ 1,590	+ 340
債券(円債)		9,571	11,652	2,081	+ 33	89	+ 122
その他(外国国債等)		17,182	15,013	+ 2,168	34	+ 103	137

▶ 保有株式の推移 (連結 : 償却後 / 時価のあるもの)

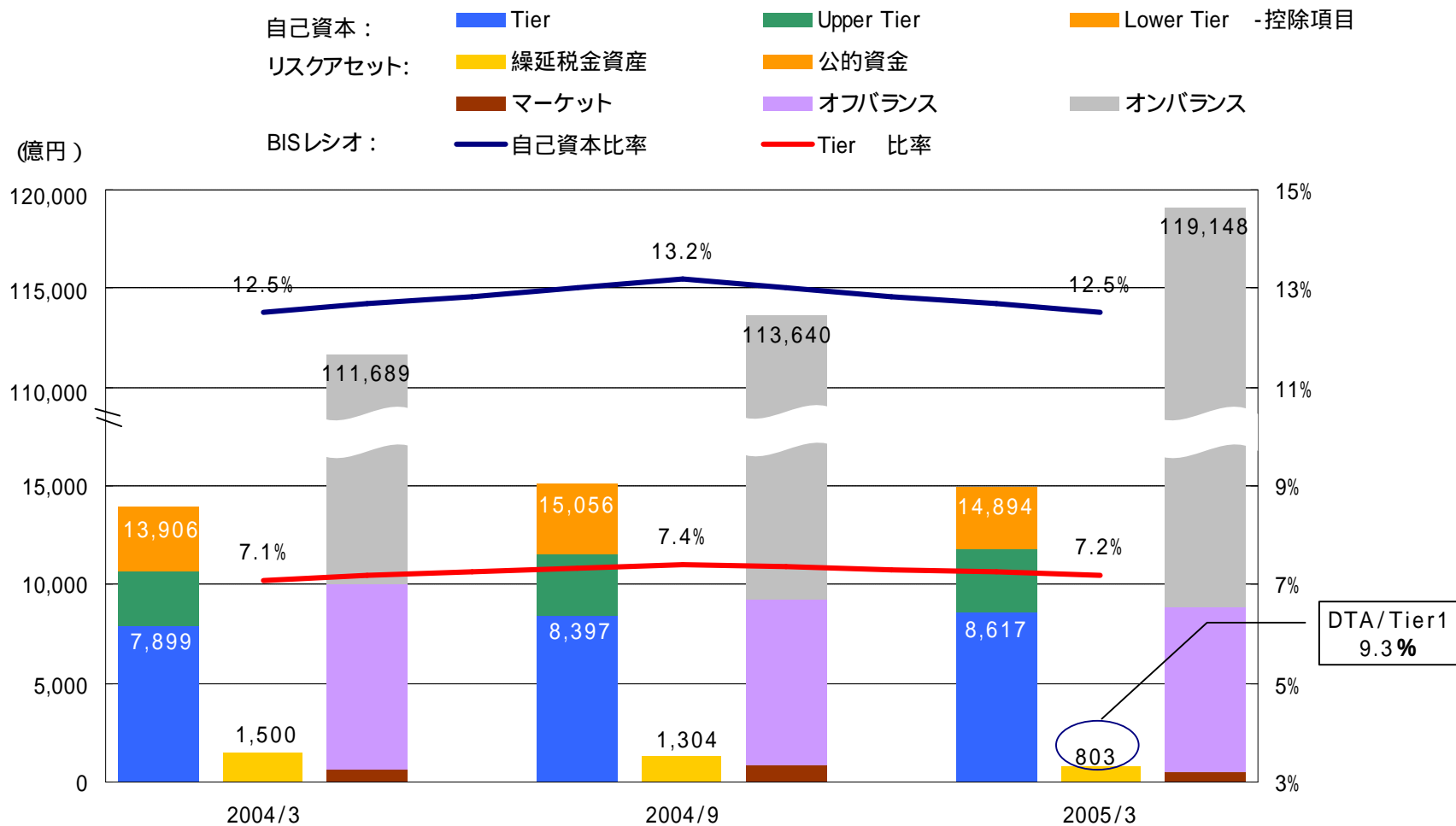


▶ 株式の増減要因 (単体)

	(億円)
2004/3末 貸借対照表計上額	7,133
2005/3末 貸借対照表計上額	7,581
2004年度 増減額	+ 447
取得	+ 407
売却	307
減損処理	42
子会社・関連会社増減	+ 49
評価損益	+ 340

自己資本の状況

▶ 自己資本・リスクアセットの推移



2005年度 決算予想の概要

(億円) 単体	04年度 実績	05年度予想	
			上期予想
修正業務純益	1,482	1,500	700
貸出関係損失 ()	14	200	100
その他臨時損益	99	100	50
経常利益	1,205	1,200	550
当期 (中間) 純利益	847	720	330
連結			
経常利益	1,341	1,400	650
当期 (中間) 純利益	968	800	370
年度配当 (中間配当)	12円	12円	6円
連結配当性向	21%	25%	-

各事業の状況

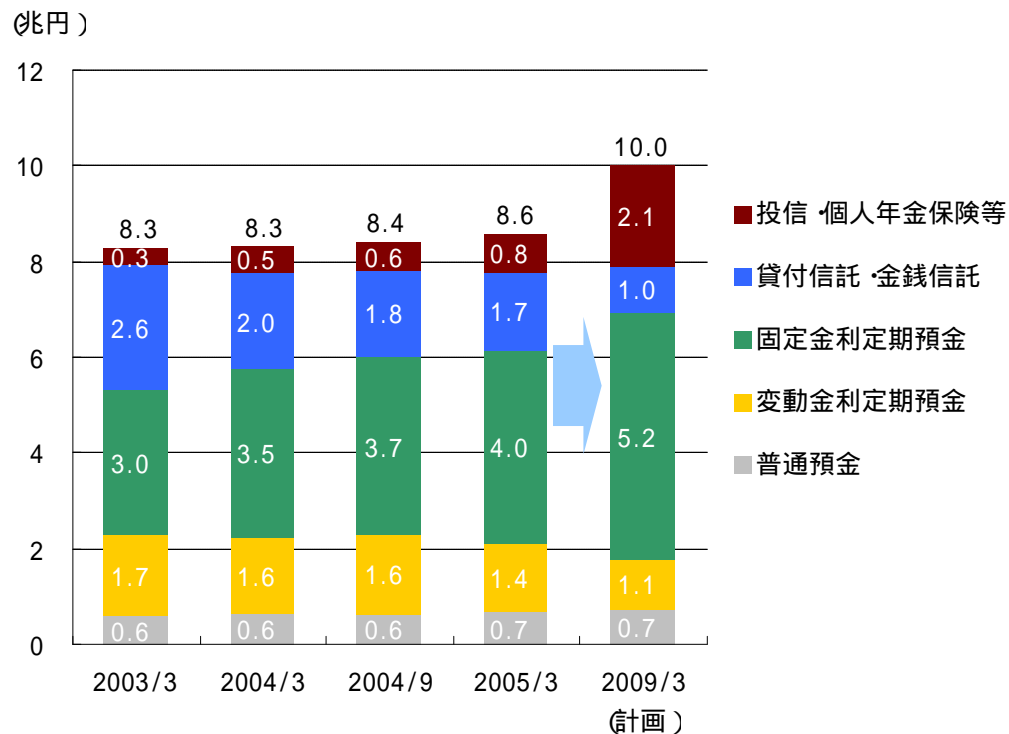


SUMITOMO
TRUST

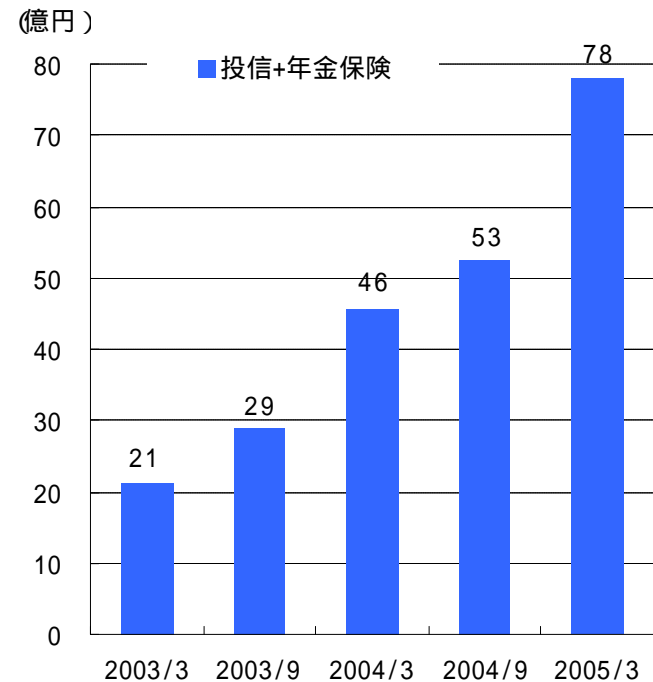
住友信託銀行

預かり資産残高・実績配当商品手数料推移

▶ 預かり資産ポートフォリオ (個人) の推移 計画



▶ 実績配当商品の収益 (半期) 推移

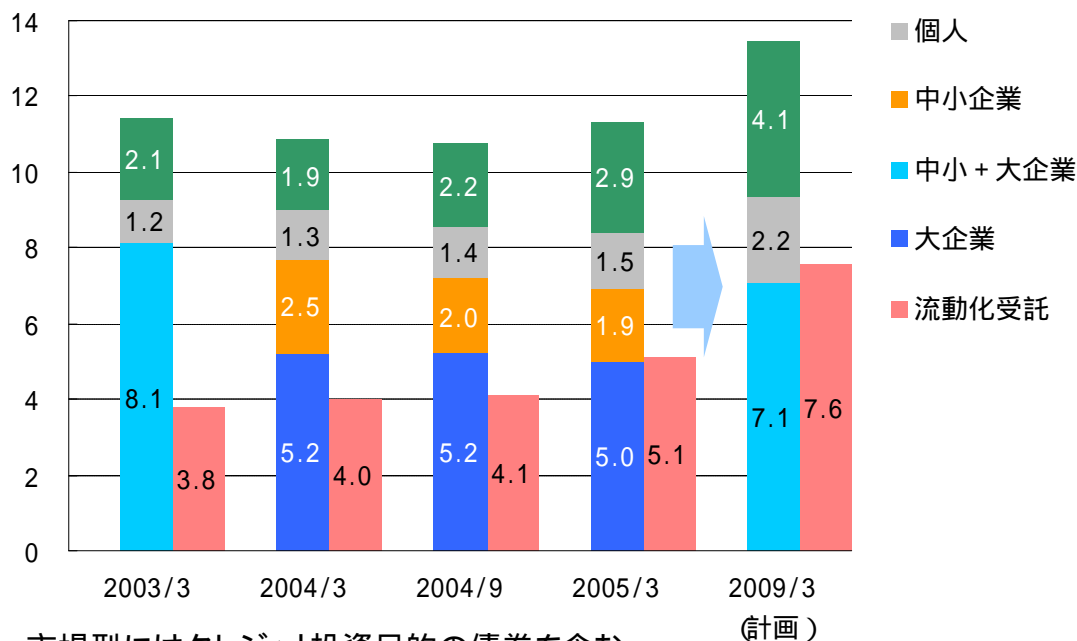


- ▶ 総預り資産を着実に拡大
- ▶ 受信残高の維持と実績配当型商品の販売拡大を両立
- ▶ 新型預金グッドセレクトの導入効果 (04/4販売開始、05/3末残 1兆円) 貸信・金信除きでは受信残高増加
- ▶ 実績配当商品の販売拡大により手数料収入増加

貸付金残高・利鞘推移

▶ 貸付金残高の推移 計画

(兆円)



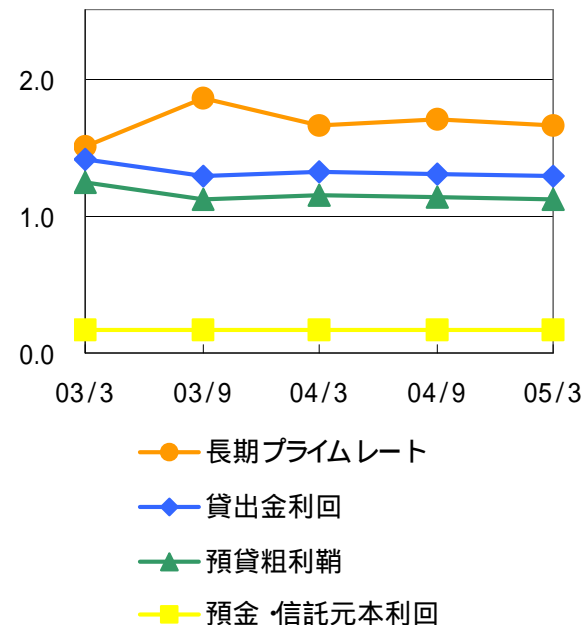
市場型にはクレジット投資目的の債券を含む。

市場型与信残高内訳 (億円)

	04年3月	04年9月	05年3月
不動産 ノリコース / プロジェクトファイナンス	5,102	5,758	7,661
シ・ローン、セカンダリー債権購入、ABS	7,604	9,013	11,881
海外	6,295	7,583	8,961
合計	19,001	22,354	28,503

▶ 利鞘の状況

(%)



(%)

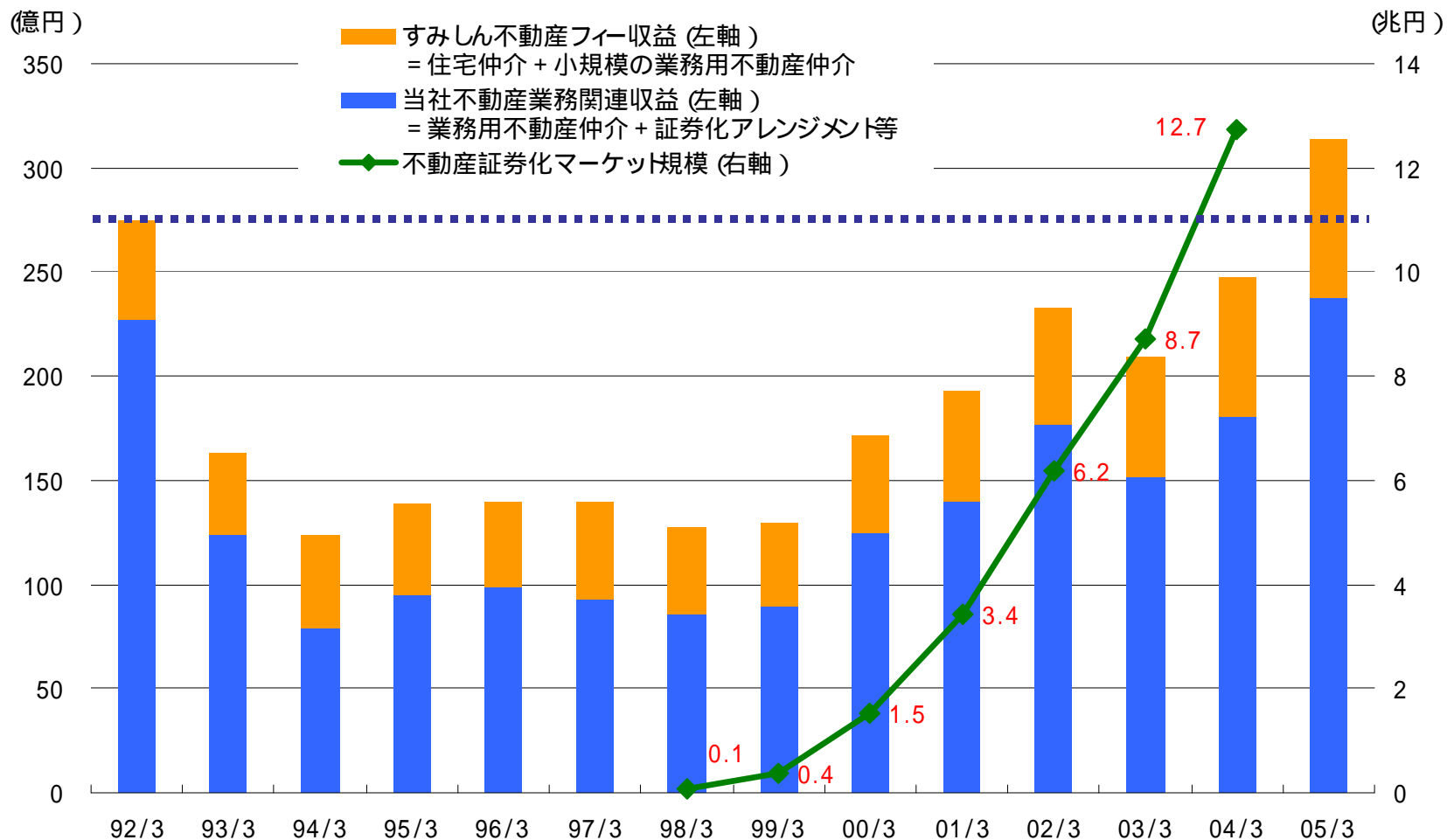
	04年度	
		前年度比
資金粗利鞘	1.06	+0.08
資金運用利回	1.25	+0.03
資金調達利回	0.19	0.05
預貸粗利鞘	1.12	0.03
貸出金利回	1.29	0.03
預金等利回	0.17	0.00



SUMITOMO TRUST 住友信託銀行

不動産事業の収益推移

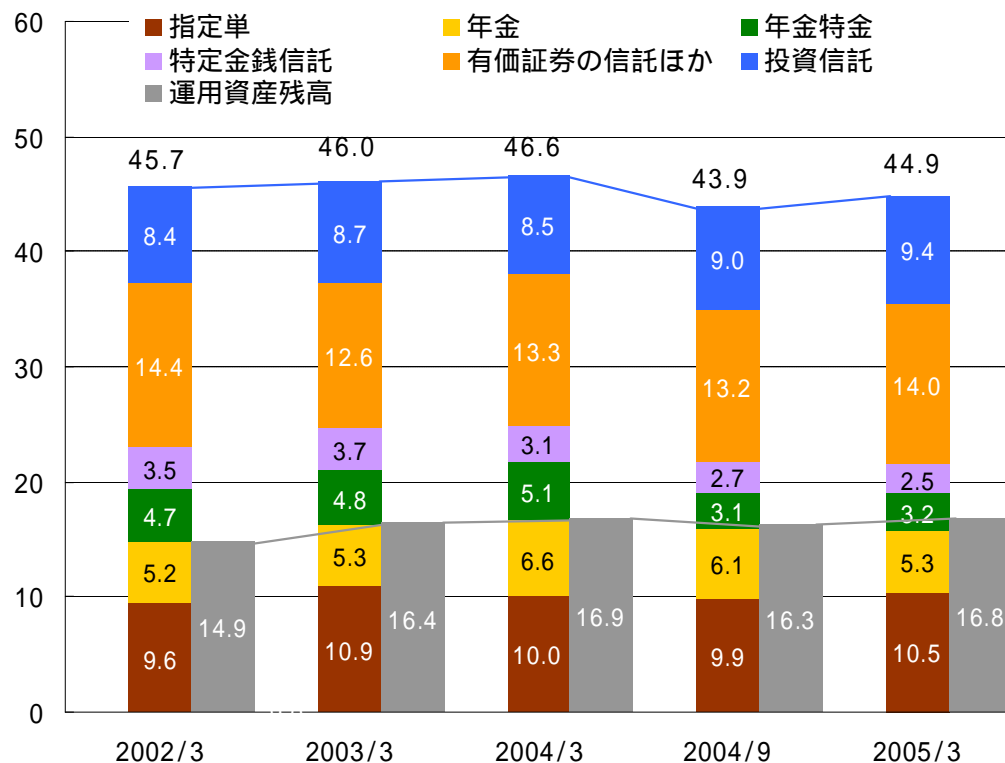
▶ 過去最高収益を更新



受託事業の業容推移

▶ 預かり資産残高推移 (未残ベース)

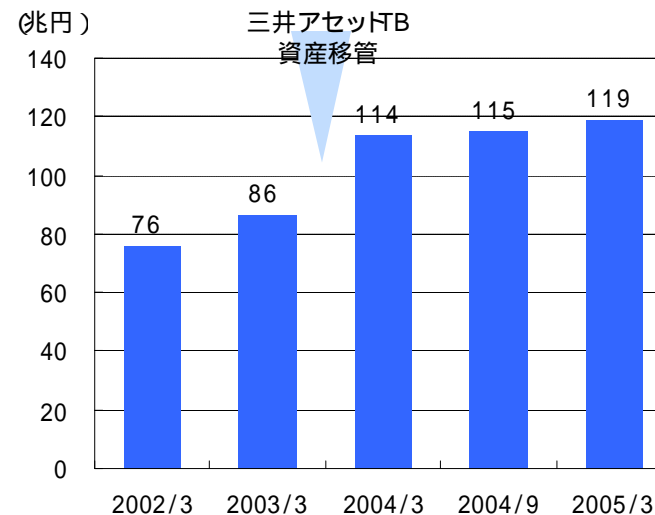
(兆円)



投信、指定単、特定金銭信託は簿価ベース
 有価証券の信託、年金特金、年金は時価ベース
 運用資産残高は、年金信託・指定単・投資一任残高・STAM運用残高の合計

▶ 日本トラスティサービス信託銀行残高推移

(兆円)



▶ 残高増減特殊要因 (04年度)

- 年金特金
 - 大口顧客のJTSB直接契約方式への変更
- 年金信託
 - 代行返上
 - 大口顧客の年金信託から当社との投資一任契約 + 年金特金のJTSB直接契約方式への変更



SUMITOMO TRUST 住友信託銀行

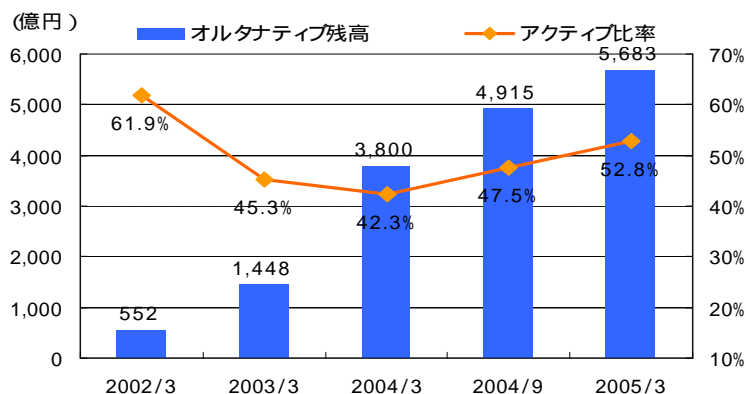
受託事業の基盤拡大

▶ 年金 投資マネージ

- 制度 運用両面でのコンサルティング力の優位性とマルチプロダクト提供で収益性・シェア拡大

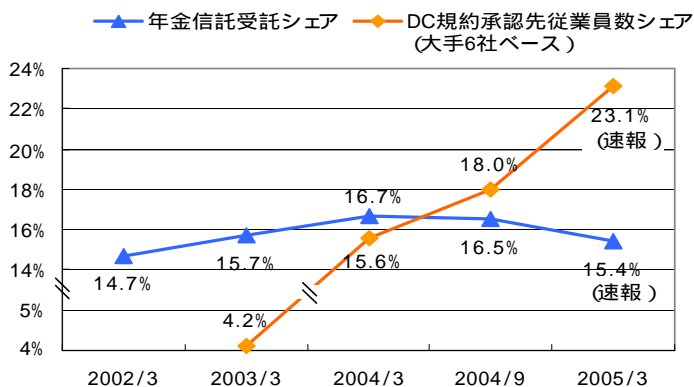
▶ 年金信託 (DB) アクティブ運用比率

▶ オルタナティブ投資受託実績推移



▶ 年金信託 受託シェア推移

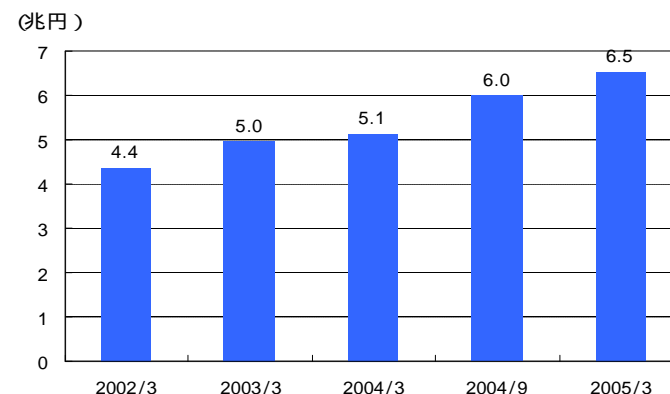
▶ DC運用管理業務 シェア推移 (当社推計)



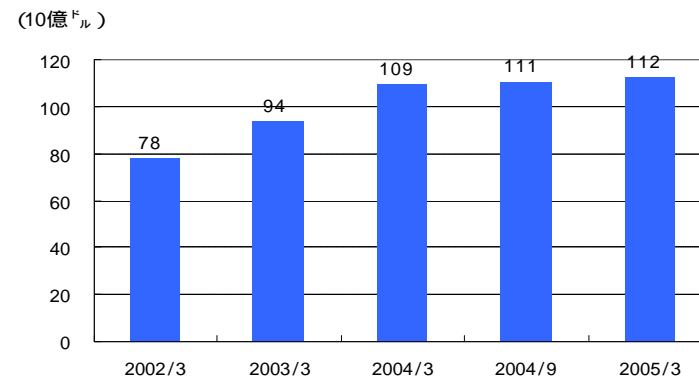
▶ 証券管理サービス

- 成長分野 (投資信託、グローバルカストディ、セキュリティーズ・レンディング) に資源シフト

▶ 株式型投信受託残高推移



▶ 米国住友信託 受託残高推移

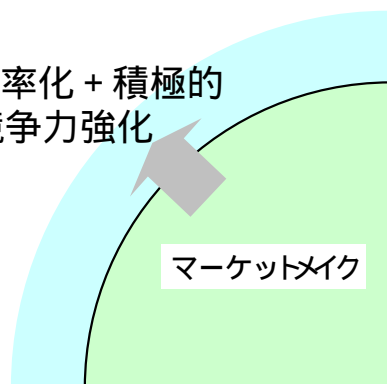


マーケット資金事業の機能強化

▶ マーケットメイク機能

- 金利・為替関連のマーケットメイク
収益増強

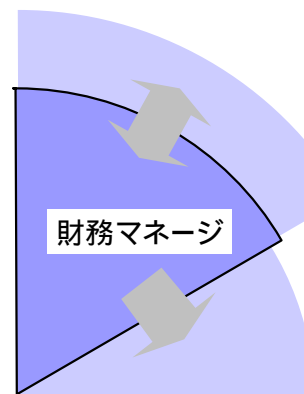
機能集約による効率化 + 積極的
プライシングで、競争力強化



▶ 財務マネージ機能

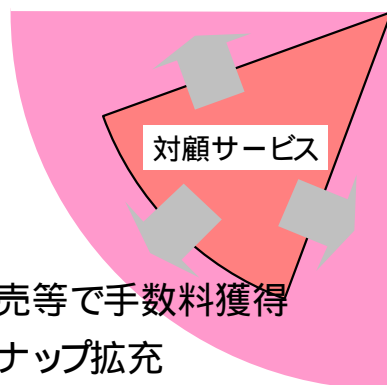
- 当社B/Sに内包する市場性リスクに
着目したマーケットオペレーション

政策株 株価変動リスク
預金マージン変動リスク
信用リスクの変動リスク



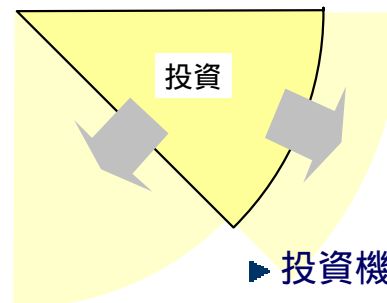
▶ 対顧客サービス機能

- 金融商品組成・販売等で手数料獲得
外貨預金のラインナップ拡充
市場性リスク・コンサルティング業務展開
リスク・コントロール商品の開発・提供



▶ 投資機能

- 自己勘定投資による絶対収益確保
金利リスク投資から株・為替・商品へ
投資対象拡大
アウトソーシングによる投資多様化



The key strategy



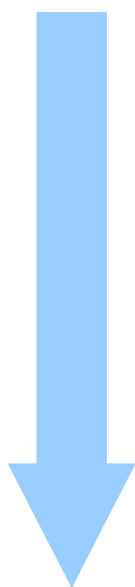
SUMITOMO
TRUST

住友信託銀行

成長戦略

▶ 攻めの経営の加速

邦銀トップクラスの財務基盤



▶ 事業基盤拡大のための提携・合併・買収

▶ 高収益・高成長分野への集中的資源投入

信託らしいリテール事業

信託型投資銀行業務

信託らしいグローバルな事業展開

▶ 財務レバレッジ (総資産/株主資本) の拡大

差別化戦略

「信託らしさ」の追求

・一人一人のお客様の
違いに着目

・高い専門性

・長期のリレーションシップ
を前提としたお取引

お客様本位No.1 銀行

トップクオリティ・トラストバンク

収益の質 = 高い財管手数料比率 / 持続可能なボトムラインの成長

資産の質 = 低い不良債権比率 / 高いRAROA / 高い分散効果

資本の質 = 低い繰延税金資産依存率 / 公的資金・潜在株式なし

顧客基盤の質 = 高いロイヤルティ / 高い取引深耕度

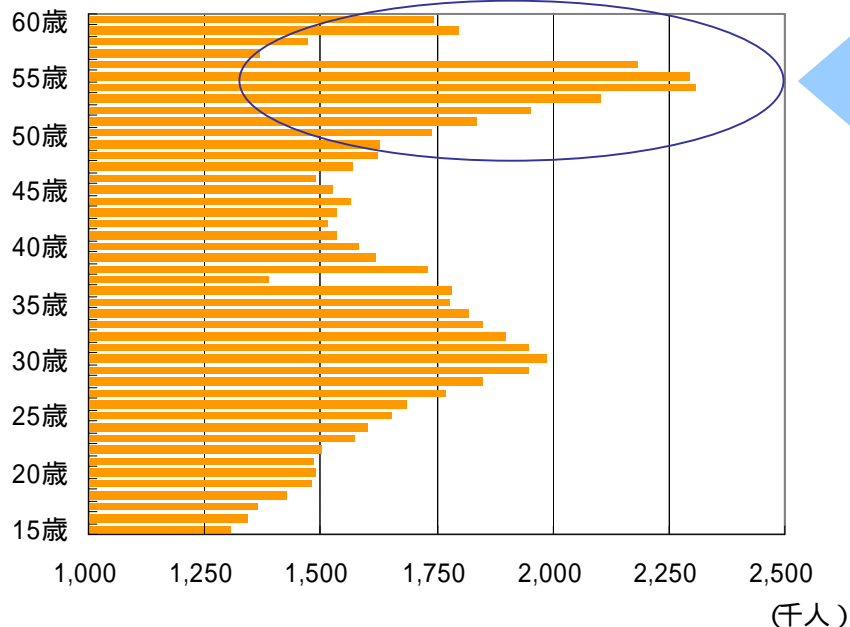


SUMITOMO
TRUST

住友信託銀行

信託らしいリテール事業 (マス・リテール)

▶ 日本の人口動態 (2003年10月1日現在)

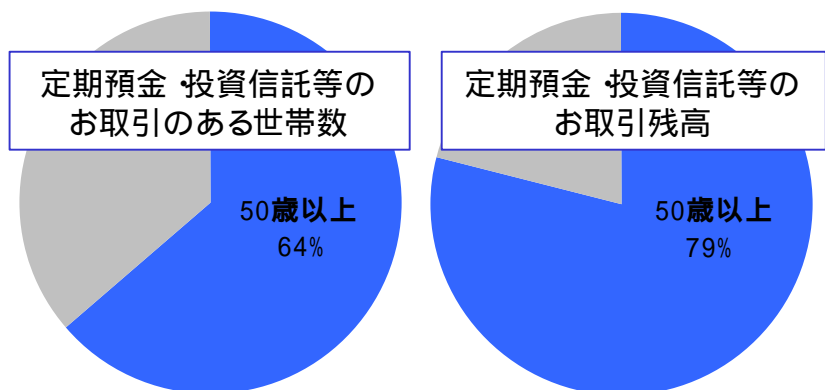


出展 : 総務省統計局 「人口推計」より作成

信託世代の
住友信託銀行

信託世代
= 50歳以上の世代
(団塊の世代)

▶ 当社リテール顧客の年齢別構成



▶ 信託世代へのフォーカス

退職金・相続財産等の
まとまった資金運用・管理ニーズ
専門性・顧客本位による
コンサルティング型営業スタイル

▶ 信託世代へのアクセス

TVCMによる認知度アップ
首都圏エリアに新店舗開設
提携・信託代理店先拡大
職域マーケット拡大
ダイレクトバンキング拡充

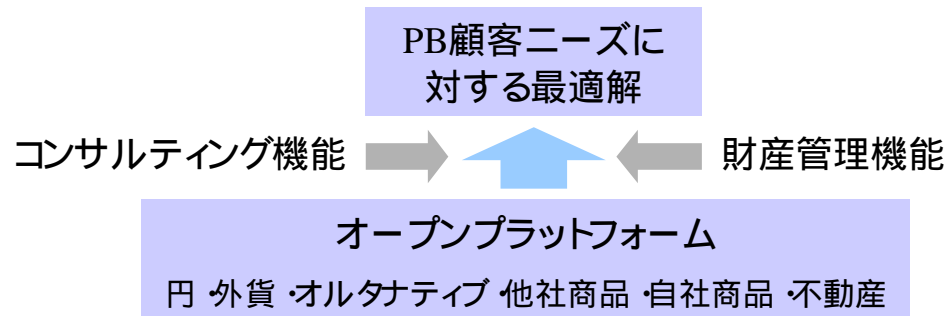
▶ 信託世代へのアピール

商品ラインアップ拡充
資産運用型パッケージ商品
年金式定期預金・外貨商品等
店舗改装 (個別相談ブース設置等)
すみしん不動産との共同店舗化

信託らしいリテール事業 (プライベート・バンキング)

▶ 基本戦略

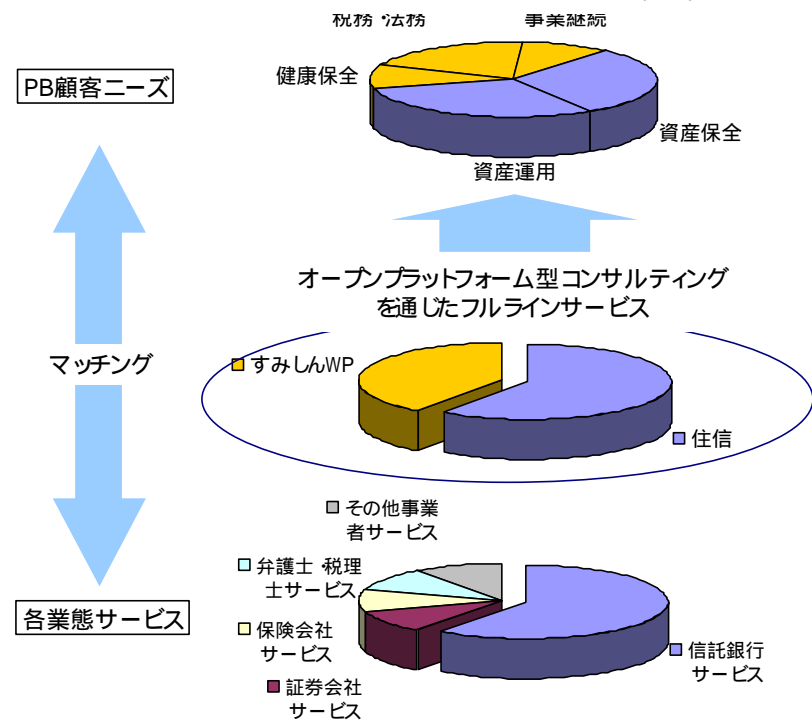
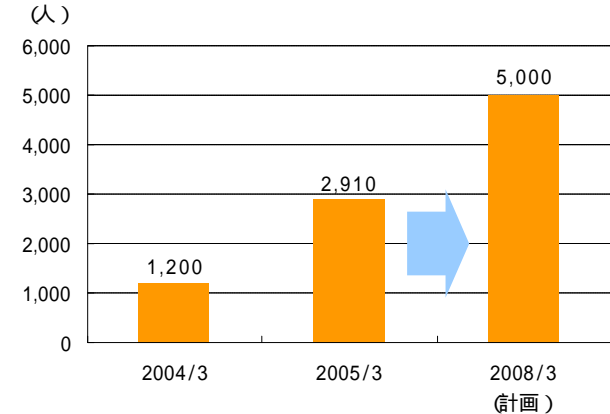
- 総資産5億円以上を対象
- 32名のプライベート・バンカーが直接に担当
- 法人向け信託事業で培ったノウハウをPB顧客に提供



▶ 競争力・収益力強化の具体的施策

- PTC (Private Trust Club)による顧客基盤強化、顧客ニーズ解決
- コンサルティング専門会社 (すみしんWealth Partners) 設立
 - 証券、保険、損保会社との提携により商品・機能・顧客基盤を強化
 - 税理士・弁護士機能の強化
 - 税理士・弁護士事務所からの信託財管関連業務の受託

▶ PTC会員数の推移・計画



信託型投資銀行業務

銀行・信託・不動産兼営金融機関



収益極大化のための具体策



信託型投資銀行業務

有機的結合

- 各事業部門が持つ顧客基盤：企業（財務担当）企業（不動産担当）個人・機関投資家
- 各事業部門が持つ技術：投資技術、商品組成技術、管理技術、コンサルティング力
- 質・量ともに優れた資本：投資余力、リスクバッファー

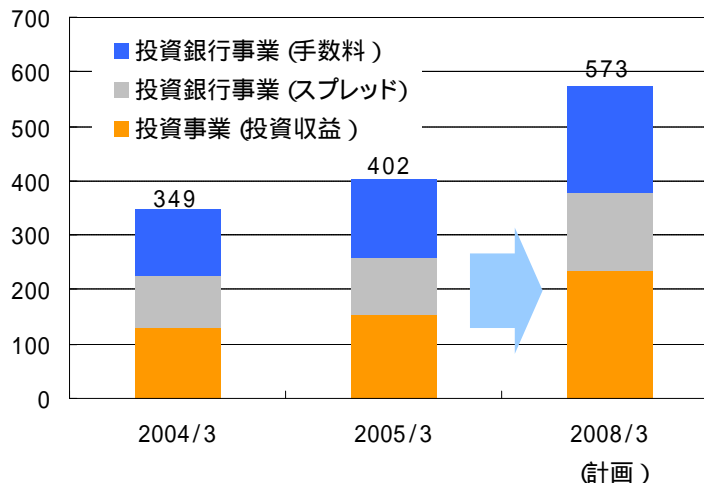
▶ 信託型投資銀行業務 事業領域

- 投資銀行事業
- 債権流動化・不動産証券化アレンジメント
 - ・プロジェクトファイナンス/ノンリコースローン
 - ・シンジケートローン
 - ・不動産エクイティ投資、バイアウト出資

- 投資事業
- ・内外での事業債・ABS投資、PEファンド投資
 - (+ 投資助言) 投資対象多角化 (ヘッジファンド、商品、株式)

▶ 信託型投資銀行業務 粗利推移 計画

(億円)



SUMITOMO TRUST 住友信託銀行

信託らしいグローバルな事業展開

▶ グローバルカストディ事業

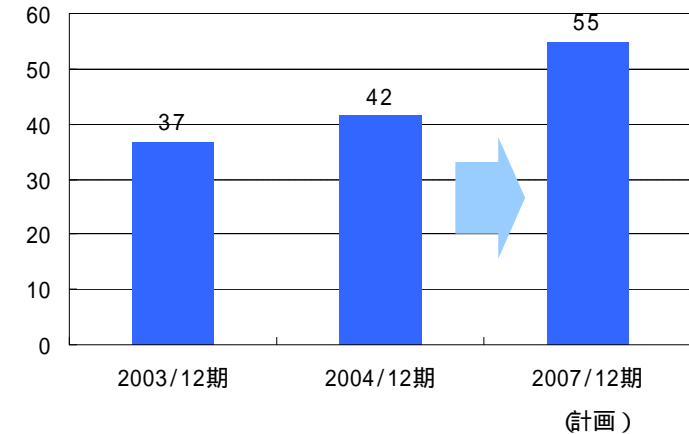
- 米国住友信託を中心に、米・日・欧の3拠点で展開
- 世界95カ国をカバー、キャッシュマネージメントサービス、セキュリティズレンディング、議決権行使サポート等、グローバルスタンダードでのサービスを提供
- 充実した日本語によるお客様サポートを強みとして、国内機関投資家に特化してマーケティング

住友信託の海外拠点網

ニューヨーク支店・ロンドン支店
シンガポール支店・上海支店
STB (USA) :カストディ
STB (LUX) :カストディ
STB (HK) :投資顧問ほか
北京中和友信信託系統技術有限公司：
年金・人事等コンサルティング
駐在員事務所
(ジャカルタ、バンコク、北京、ソウル)

▶ 米国住友信託 営業収入推移 計画

(百万ドル)



▶ 海外投資家を対象とした投資マネージ事業の展開

- 自社運用商品 (日本株L&S、日本株ファンダメンタル・バリュー、SRI)を对象に海外機関投資家マーケティング
- 日本株投資について海外運用会社向け投資助言業務受託

▶ 中国ビジネスの展開

- 上海支店営業開始 (2005年5月) 日系企業向け銀行業務
- 中国国際信託投資公司 (CITIC)との合併でプライベートエクイティ・ファンド設立・運営
- 年金人事コンサルティング会社設立・営業開始

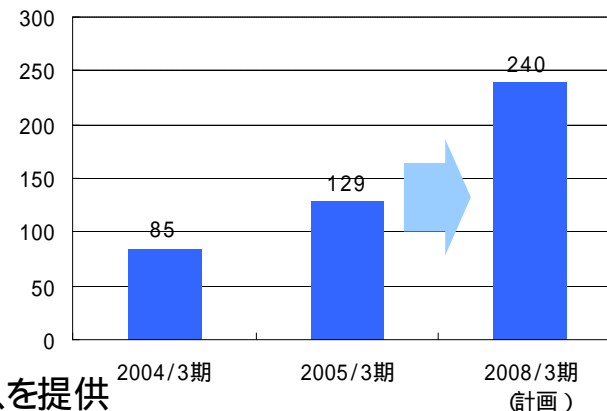
連結経営

グループ会社の資源を最大限活用、連結での利益を向上

- 子会社の持合構成の整理 (持分割合引き上げ)
- 各社単体利益の向上
- 顧客基盤、専門性、アウトソース機能を住友信託グループ全体の利益向上のために活用

▶ 修正業務純益連単差推移 計画

(億円)



▶ 顧客基盤の有効活用 ⇔ 『信託らしイリテール』の推進

- グループ会社の顧客基盤に対し、グループ各社の商品やサービスを提供
ex. 住友信託のリテール商品を住信・松下フィナンシャルサービスや住信カードの顧客に提供
住友信託とすみしん不動産の共同店舗化の推進により、相互に商品・サービスを提供

▶ 専門性の多面的活用 ⇔ 『信託型投資銀行業務』実現のためのサポート

- グループ会社が培ってきた専門性や目利き力を、グループ会社に提供
ex. 住信基礎研究所による、不動産関連投資における、住友信託受託部門や住信アセットに対する助言
住友信託受託部門の投資ノウハウ (日本株ロングショート、SRI等) を住信アセットに提供

▶ アウトソース機能を活用した業務効率化の徹底

- アウトソースを担当するグループ会社の機能を強化・拡大し、費用削減効果を極大化する
ex. JTSBの大口顧客からの直接受託に対応し、営業人員の強化や業務効率化による競争力を向上
みずほ信託と共同設立したJPOSにおいて、両社のノウハウの結集により、効率化実現



SUMITOMO TRUST 住友信託銀行

中期収益目標

< 単体 > (億円)	2004年度 (実績)	2005年度	2006年度		2007年度		2008年度	
業務粗利益	2,625	2,720	2,770	2,840	2,890	2,990	3,010	3,110
ホールセール	878	919	939	954	959	989	959	989
リテール	657	679	688	713	745	780	856	886
マーケット資金	473	525	530		530		530	
受託	339	328	339		360	365	393	403
不動産	237	240	240	270	240	270	240	270
経費	1,143	1,220	1,220		1,240		1,260	
修正業務純益	1,482	1,500	1,550	1,620	1,650	1,750	1,750	1,850
貸出関係損失 ()	14	200	200		200		200	
株式等売買損益	136	} 100	100		100		100	
その他臨時損益	236		100		100		100	
経常利益	1,205	1,200	1,350	1,420	1,450	1,550	1,550	1,650
当期利益	847	720	810	850	870	930	930	990

< 連結 > (億円)	2004年度 (実績)	2005年度	2006年度		2007年度		2008年度	
修正業務純益	1,611	1,700	1,770	1,840	1,890	2,040	2,000	2,200
経常利益	1,341	1,400	1,570	1,640	1,690	1,840	1,800	2,000
当期利益	968	800	910	950	980	1,070	1,050	1,170

金利 株価想定 (ベース・シナリオ)

	05/3 (実績)	06/3	07/3	08/3	09/3
6M-円LIBOR	0.06%	0.06%	0.12%	0.24%	0.37%
5Y-円SWAP	0.64%	0.73%	0.85%	0.98%	1.11%
株価	11,668	11,500	11,500	11,500	11,500

金利 株価想定 (アップサイド・シナリオ)

	06/3	07/3	08/3	09/3
6M-円LIBOR	0.06%	0.24%	0.37%	0.51%
5Y-円SWAP	0.73%	0.98%	1.11%	1.21%
株価	11,500	12,000	12,500	13,000

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや、不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。